

大間町介護予防等施策効果の進捗管理シート

モニタリング実施日：令和4年6月23日

計画値：令和3年度 実績値：令和4年3月末

(単位：人)

		計画値	実績値	差異	
認定者数	要支援1	15	18	-3	
	要支援2	46	49	-3	
	要介護1	37	43	-6	
	要介護2	56	52	4	
	要介護3	50	58	-8	
	要介護4	48	47	1	
	要介護5	31	23	8	
	小計 A	283	290	-7	
	被保険者数 B	1,757	1,748	9	
	認定率 A/B	16.1%	16.5%	-0.4%	

計画値と実績値の乖離状況の要因と介護予防等の施策の効果分析

- ・ 全体的に認定者数は若干、実績の方が伸びており、認定率も同様に実績の方が若干伸びている。
- ・ 要支援、要介護1が計画値と比べて増えているが、重症化する前に適切な介護サービスを受けることが出来ていると思われる。
- ・ 要介護3が計画値と比べて増えているが、要介護1，2だった人が徐々に重症化したものと思われる。
- ・ 要介護4、5が計画値と比べて少なくなっているが、自然減によるものと、要介護度が軽いうちから適切な介護サービスを受けることにより、新たに介護度が高くなる人が減ったと思われる。
- ・ 認定率、被保険者数は事業計画と大きな乖離がなく進んでいる。
- ・ 急速に進む高齢化による給付費増加に対応するため、さらに介護予防・重度化防止に力を入れていきたい。